
CONTENTS

はじめに

第1章 まず挨拶と自己紹介から始めよう

- | | | |
|----------|-----------------------|----|
| 1 | 挨拶する | 16 |
| 1 | インフォーマルな挨拶の仕方 | 16 |
| 2 | フォーマルな挨拶の仕方 | 20 |
| 2 | 紹介する | 24 |
| 1 | インフォーマルな紹介 | 24 |
| 2 | インフォーマルな自己紹介 | 26 |
| 3 | フォーマルな紹介 | 27 |
| 4 | フォーマルな自己紹介 | 30 |
| 5 | ビジネスでの初対面の紹介のケース | 34 |
| 3 | サヨナラを言う | 37 |
| 1 | 紹介された後でのインフォーマルな別れの挨拶 | 37 |
| 2 | 友達とのインフォーマルな別れの挨拶 | 39 |
| 3 | 紹介された後のフォーマルな別れの挨拶 | 40 |
| 4 | 知人とのフォーマルなサヨナラの表現 | 42 |
| 5 | ビジネスでサヨナラを言うケース | 46 |

第2章 褒める、称賛することで人間関係を築こう

- | | | |
|----------|------------------------|----|
| 1 | 褒める（社会的なお世辞を言う） | 50 |
| 2 | 称賛する | 56 |

第3章 意見を述べる、同意する、そして異議を唱える

1	意見を述べる	64
1	ステートメント	64
2	慣用的表現	66
2	同意する、異議を唱える	69
1	直接的な同意	70
2	直接的な異義の表明	72
3	しつしつの同意	74
4	柔らかな異義の表明	77

第4章 助言、提言、そして注意するには

1	助言する、提言する	84
1	命令文	85
2	ステートメント	87
3	単語あるいは句	92
4	疑問文	93
5	“If I were you” (私だったら…)	94
6	強い助動詞	95
7	弱い助動詞	96
2	注意する	102
1	命令形	103
2	強い助動詞	104
3	ステートメント	105
4	“If I were you” + 条件文	106

第5章 英語で命令、要求、拒絶ができますか？

- 1 | **命令すること、要求すること** ————— 114
 - 1 | 命令法 ————— 115
 - 2 | ステートメント ————— 119
 - 3 | 強い助動詞 ————— 120
 - 4 | 直接疑問 ————— 122
 - 5 | 間接疑問 ————— 127

- 2 | **拒絶する** ————— 135
 - 1 | ステートメント ————— 135
 - 2 | I'm sorry + 言い分 ————— 137
 - 3 | 仮定法 ————— 139

第6章 約束、謝罪、後悔、そして共感を伝えるには

- 1 | **約束する** ————— 146
 - 1 | ステートメント ————— 147
 - 2 | If 句 ————— 150
 - 3 | 命令形 ————— 152

- 2 | **謝罪する** ————— 154
 - 1 | 後悔の表現あるいは許しの依頼 ————— 155
 - 2 | 口実、理由、あるいは責任の表現 ————— 155
 - 3 | 改善する約束あるいは再びそうしない約束 ————— 155
 - 4 | 状況を改善するために何かをする提案 ————— 155
 - 5 | Excuse me の使い方 ————— 162
 - 6 | I'm sorry, but の使い方 ————— 163

7	謝罪の認め方と拒否の仕方	166
---	--------------	-----

3	後悔と同情の表現	169
---	----------	-----

第7章 批判する、不平不満を言う、そして消費者苦情を訴える

1	批判する	174
---	------	-----

1	直接的な批判	176
---	--------	-----

2	間接的あるいは穏やかな批判	182
---	---------------	-----

3	あからさまな批判を避けること	187
---	----------------	-----

2	不平不満を言う	190
---	---------	-----

1	不満を表明する	191
---	---------	-----

2	不快や苦痛	194
---	-------	-----

3	消費者苦情を訴える	198
---	-----------	-----

おわりに